



West (Vol.1)

2023.4.12. 平井 利久

令和4年度（R5.3月）卒業生の進路状況より

2023年度 主要私立大学合格状況

2023年度 国公立大学合格状況

2023.4.5現在

大学名	学部	現役	既卒	合計	大学名	合計	現役	既卒	R4
北海道大	総合文系	1		1	早稲田	1	1	0	0
筑波大	理工	2		2	上智	1	1	0	0
千葉大	理	2		2	東京理科	3	1	2	1
	工		1	1	早慶上理	5	3	2	1
茨城大	理	1		1	学習院	10	10	0	9
宇都宮大	工	2		2	明治	12	10	2	6
群馬大	医	1		1	青山学院	4	4	0	2
	理工	8		8	立教	9	9	0	3
	工	1		1	中央	15	14	1	6
	共同教育	3		3	法政	27	25	2	8
埼玉大	社会情報	1	1	2	GMARCH	77	72	5	34
	理	1		1	成城	10	10	0	8
	工	7		7	成蹊	12	7	5	4
信州大	経済	3		3	明治学院	10	10	0	6
	教育	1		1	獨協	24	23	1	15
山形大	工		1	1	國學院	17	16	1	6
山梨大	人文社会	1		1	武蔵	10	10	0	7
秋田大	生命環境	1		1	成成明学獨國武	83	76	7	46
富山大	理工	2		2	日本	67	56	11	36
	理	1		1	東洋	140	120	20	70
	工		1	1	駒澤	29	29	0	22
福井大	人文	1		1	専修	17	16	1	23
	工	1		1	日東駒専	253	221	32	151
国立大合計		41	4	45	東京都市	4	3	1	0
会津大	コン理工	2		2	芝浦工業	36	18	18	10
群馬県立女子大	国際コミュ	1		1	東京電機	41	37	4	12
高崎経済大	経済	1		1	工学院	12	9	3	2
	地域政策	4		4	東芝電工(四工大)	93	67	26	24
埼玉県立大	保健医療	3	1	4	関西	0	0	0	1
東京都立大	人文社会	2		2	関西学院	1	1	0	0
前橋工科大	工	4		4	同志社	4	4	0	0
都留文科大	文	1		1	立命館	4	3	1	0
秋田県立大	システム	1		1	関関同立	9	8	1	1
三条市立大	工	1		1					
長岡造形大	造形	1		1					
岩手県立大	ソフトウェア	1		1					
県立広島大	生物資源	1		1					
公立大合計		23	1	24					
国公立大合計		64	5	69					

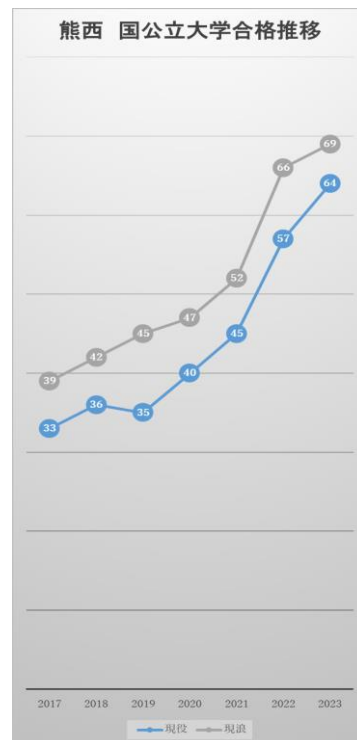
令和4年度卒業生の進路状況ですが、国公立大に69名（現役64名）、早慶上理GMARCHに82名（現役75名）が合格し、大変大きな成果を上げました。私大現役合格延べ総数903名でした。

大きな伸びしろがあることを実証すると同時に、最後まで挑戦し続けた生徒が合格を勝ち取りました。これは、「西高生やればできる」という希望を一層感じさせる成果となりました。皆さんも、共通テストの得点のみならず、中期、後期の欠席率や二次配点を総合的に判断し出願することが大切です。

また、現役進学率も過去で一番高い91.9%となりました。

「進学の熊西」、熊谷西高校は、県北で一番勢いがあり、伸び盛りの進学校です。

2007年からのデータでは、現役で国公立大学に進学した数は2011年の現役56名から、2015年には27名まで落ち込みましたが、2019以降、35→40→45→57→64名と上昇しています。先輩を追い、上昇気流に乗り、生徒の皆さんが、高い志を持ち、「授業第一主義」を掲げる西高で、授業を通じて共テ及び難関私大や二次力を保障する中で、生徒自身も授業に積極的に取り組み、自学自習の時間をしっかり確保する。そして、思考力を向上させ、主体的に学ぶ。そうした相互作用の中で、進路実現を図っていきます。



一般受験志向が高く、学校推薦型選抜・総合型選抜が過去5年間で一番少なくなる。一方、国公立大や私立大学の一般合格者数が増加躍進し、合格大学の質も高くなった。また、現役進学率も同時に91.9%と最高値となった。

- ・共通テスト出願者数は313名で、最高値。
- ・900点満点受験者数は過去5年データの中で100名を超え（118名）最高値。
- ・900点満点の全国平均との差は文系で12点上回り、理系で縮小し、過去5年で最高値。
- ・英語（リーディング）は難化にも関わらず、過去初めて全国平均を超えた。
- ・国公立大学は前期の段階で国公立大現役総数を超え、過去20年データの中で過去最高。
- ・難関私立大学（GMARCH）は昨年の2倍増の合格実績。
- ・現役進学率が最高になる（91.9%）。

熊谷西高校では、「熊谷西高校進路指導方針」に則り、進路指導を行います。今後配布される「進路の道標」にも掲載し、読み合わせを行いますが、今日は一部だけ抜粋します。

<進路指導方針>

「立志教育と進路実現」を基本方針とし、国公立大学や難関私立大学へ、第一志望での現役合格と自己実現に向けた高い志を貫徹させるため、入学当初から個々の生徒の理解に努め、組織的・計画的・継続的な進路指導を展開する。

<第1学年> 西高生になる ～基礎・基本の確立～

基本的な生活習慣および学習習慣を確立し、適度な緊張感を持った学校生活を送れるようにする。

<第2学年> 勝負の2年生 ～大学入学共通テストレベルの完成～

自己の目標を明確化し、自身の能力・適性や興味・関心に基づいて具体的に進路選択を行い、その実現に向けた計画を立てて実行させる。

<第3学年> 受験は団体戦 ～第一志望を貫徹する～

仲間と切磋琢磨し、自身を信じて根気よく取り組むよう適切な情報提供と指導・助言を行う。その結果、第一志望の現役合格を実現させる。